

## 第32回尾張旭市健康まつり第1回実行委員会 議事録

### 1 開催日時

令和2年1月9日(木)

開会 午後2時

閉会 午後2時45分

### 2 開催場所

尾張旭市保健福祉センター 2階 201・202会議室

### 3 出席委員

金森俊輔、加藤富士子(代理)、佐藤七美子、鎌塚敏史、梶田英之、石井トシ子、木島千代子、相羽かよ子、佐藤るみ(欠席1名)

### 4 傍聴者数

0名

### 5 事務局

健康課 課長 臼井武男、課長補佐 加藤ひとみ、宮下直人、村田あゆみ、中恵子(欠席1名)  
健康都市推進室 室長補佐 谷口洋祐

### 6 議題

#### (1) 尾張旭市健康まつりの実施について

ア 第32回実施計画案について

イ 各コーナー配置場所について

ウ 予算案について

#### (2) その他

事務局	開会のあいさつ
会長	あいさつ
健康都市推進室	平成17年度より健康フェスタを開始し、今年度は16回目である。来年度は市制50周年であり一部事業を拡大予定。駅前広場にイベントステージを設ける。午前中はPR大使就任式やマイスター手帳の表彰式等を行い、午後にはイベントステージ等を考えている。 前年度に引き続きSDGs(エス・ディー・ジーズ)を共通テーマとする。SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年に国連で採択された2030年までの国際目標である。持続可能な世界を実現させるための17の目標で構成され、「地球上の誰一人として置き去りにしない」ことを誓っている。17の目標の詳細は別添の資料を参照とする。 SDGsスタンプラリーコーナーを設けたり、各ブースの横にロゴを掲示したり、フェスタのちらしへも詳細を印刷する予定。

事務局	<p>尾張旭市は4月29日を「尾張旭市 健康の日」と制定し、健康フェスタを開催している。健康フェスタは例年健康まつりと、あさびースマイルウォーキング実行委員会が主催するウォーキング大会、尾張旭駅前のロータリーで行われているJAあいち尾東尾張旭支店主催の楽農まつり、その他、市役所の様々な部署が事業のPRなどのために体験コーナー等を設け開催される。健康フェスタではないが、同日、新たにスカイワードあさひや文化会館でのイベント、イトーヨーカドー尾張旭店にて健康イベントが開催される予定。</p> <p>健康まつりの実施時間は尾張旭市健康まつり実施要綱(第5条)で定められているとおり午前10時から午後3時までとなる。今回のテーマは「私の健康プラス10～毎日コツコツ健康づくり」とした。</p> <p>&lt;前回記録写真と資料を使用し実施計画、配置変更について説明&gt; &lt;資料2「参加意向等アンケート結果」をもとに必要物品の確認&gt; アンケートをもとに必要物品を用意するが、健康フェスタへも貸し出しするため、変更のある場合は早々に連絡いただきたい。前日や当日の準備での急な変更は対応できかねる。</p>
瀬戸旭医師会	<p>医師の健康相談、認知症予防チェック、健康に関するちらしを配布予定。ミニ講演会は、松尾医院の松尾先生に実施してもらうが、内容は未定である。</p>
事務局	<p>本日、歯科医師会は欠席のため、事務局より発表。</p> <p>前年と変更なく、歯科健診、歯科医師の健康相談、細菌数測定、歯磨き粉づくり、歯ブラシ交換、歯みがき指導を予定。</p>
食生活改善協議会	<p>テーマに沿った内容での展示、試食(乾パン?)、紙芝居を予定。</p>
健康づくり推進員会	<p>お手玉積み、折り紙、サビつき度チェック等を予定。</p>
地域婦人団体連絡協議会	<p>日本赤十字社事業の啓発、パネル展示、グッズ配布を予定。</p> <p>スタンプラリー用紙配布及び記念品配布に協力する。</p>
あづま会	<p>血圧・身長・体重コーナーのスタッフとして参加予定。</p>
薬剤師会	<p>薬の相談、クイズ、ロコモチェック。愛知学院大学薬学部学生による化学反応を使ったおもしろ実験を実施予定。</p>
公立陶生病院	<p>がん相談、骨粗しょう症よろず相談、血糖測定、手指消毒・手洗いチェックのうち2つくらいを実施予定。上2つを実施しようかと検討中。骨粗しょう症よろず相談では骨密度測定を実施した人を案内してもらえるとより効果が高まると思う。血糖測定をする場合は整理券配布を考えている。血糖測定を実施する場合、測定チップ等準備してもらえるか?</p>
旭労災病院	<p>フットケア(整理券配布)とフットケアの紹介予定。</p>
瀬戸保健所	<p>たばこクイズ、こころの健康の啓発、パンフレットの配布予定。</p>

事務局	他のブースで血糖測定をしていないため、公立陶生病院に実施してもらえると客層も広がると思う。ただ、測定チップ等を本市が準備することは難しいと思われる。 骨密度測定をおはなし広場で実施しているため、公立陶生病院のブースを移動させて骨粗しょう症相談を実施してもらうことも可能。
公立陶生病院	移動はせず、昨年度と同じ場所で大丈夫である。
事務局	<資料4「予算書案」をもとに説明> 歳入 第32回予算額は80万円。 歳出 80万円。啓発費（のぼり旗の追加）1万5000円増額、材料・消耗品費4万5000円減額予定。 前年度と同様協賛金を募る予定である。
会長	予算案について承認を取ります。承認する方は挙手してください。
実行委員全員	予算使途について、承認。（委員全員挙手）
事務局	来年度も看護学生や中学生のボランティアの協力をお願いしていく。前年度と同様、実行委員が開設するコーナーにスタンプラリーを設置し、実行委員のコーナーを参加、体験した方がその証として押印、記念品と交換する方法を継続していく。救護所も例年と同様、常駐スタッフは付けず、救護室だけ設け、怪我の状態に応じて、実行委員の各団体の医師、看護師の方などにご協力していただく運営を考えている。フェスタのちらしについては、例年4月1日号の広報誌と併せて全戸配布していたが、来年度は4月15日号広報で配布を予定している。ちらしは、2月上旬に印刷業者に原稿を提出し、2月中旬に初校、3月上旬には校了し同時に印刷に入る予定。実施内容がまだ確定されていないコーナーについては、ちらしに掲載する内容は1月中に決定し、事務局まで連絡をほしい。スタッフ駐車場や事前準備など、具体的な内容については、4月上旬の実行委員会の際に説明する。
会長	（他意見はないため）閉会とする。